



につかわ通信

令和4年
11月号
No.35

発行：新川地区地域交通運営検討会

地域交通「ハツ森号」



ご予約は、ハツ森号予約センター
相互タクシー（株）
022-226-1641まで

※はじめに「ハツ森号の予約です」とお伝えください。

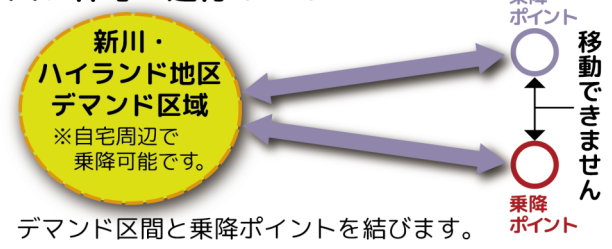
令和4年度 第4回 新川地区地域交通運営検討会を開催しました



今年度4回目の検討会を、10月19日に旧新川分校音楽室で開催しました。検討会では、令和4年度試験運行Ⅱ（2回目）の実績について確認したほか、①「相互タクシーへのヒアリングの内容」、②「地域住民有志から提出された土曜日運行に係る要望書」をもとに③「令和5年4月からの本格運行案の内容」について話し合いました。本格運行の運行内容案は、11月9日開催予定の運営検討会で再度協議し、後述の案1～案3の中から決定します。

ハツ森号の運行ルールの遵守にご協力ください

ハツ森号の運行ルール



ハツ森号の利用が増える一方で、「乗降ポイント間の移動」や「乗降ポイント以外の場所での乗降」を希望される利用者がいらっしゃいます。ハツ森号は道路運送法第21条に基づき運行ルート等が定められていますので、運行ルールを守ってご利用いただき、安心して適切な運行にご協力ください。

※積雪時や荒天時には、やむを得ずご自宅前での乗降ができない場合がありますのでご了承ください。（ご予約の際に確認頂けると確実です）

相互タクシーのヒアリングの内容

運行経費

- 全国的な燃料費の高騰などもあり、運行経費の増額は避けられない見込みである

乗降ポイント

- 乗降ポイントの総数は今よりも増やさないでいただきたい

予約受付

- 利用者の要望にお応えして、予約受付時間を拡充したが、実情は16時以降や土日祝日の12時～14時間の予約は少ないのが実態であるが、予約受付の対応のための事務員は確保しなければならないため、人員確保に苦慮しており、予約受付時間について、拡充前に戻していただきたい。
- ハツ森号の予約は、乗降ポイントの場所、時刻表、運行内容等詳しく知っている人でなければ利用者にご迷惑をおかけしてしまうので、普通のタクシー予約とは異なるオペレーションであることをご理解いただきたい。
- 当日受付・当日運行に関して、一般タクシーの運転手の業務を停止させハツ森号を運行させる必要があるため、運行管理が分刻みで発生し、運転手にも苦労を掛けている。そのため、当日受付時間の拡充は対応が難しいことをご理解いただきたい。
- 土曜日運行の対応は可能であるものの、運行管理側の負担は増えることになるので、一番苦慮している拡充した予約受付時間について、拡充前に戻すことを優先的にご検討いただきたい。

今後の運営

- 路線バスハツ森線と今のハツ森号の運行内容を比べると、大変便利な運行内容であると思う。その一方で、これまでの利便性の向上に伴う運行内容の見直しによって、事務的な負担が増えているため、運行管理側の視点も踏まえた持続可能な運行内容を検討いただきたい。

●地域住民有志から提出された要望書等

■令和4年10月14日付「令和5年度本格運行(案)について」

■令和4年10月16日付「現行の平日運行体制を土曜日にも拡大することを再び強く希望します」

※紙面の都合上、原文を掲載することができませんので、内容の詳細をお知りになりたい方は、紙面末尾の連絡先までご連絡下さい。



■引き続き、ハツ森号や検討会、検討会内容に対するご意見がございましたら紙面末尾の連絡先までご連絡下さい。(メール、FAX、郵送等いずれの方法でも構いません)

本格運行案の内容

乗降ポイントについて

乗降ポイントに関し、事業者から増加は厳しいとの回答があった。このため、これまでの運営検討会で候補に挙がっている「都の湯」については、利用が少ない「どうだんの里(鳳鳴四十八滝入口)」と入れ替えることとして、総数は変更しない。

予約受付について

相互タクシーへのヒアリング内容をふまえ、安定して事業を継続するために、予約受付時間を従前の「平日:7:00~16:00」及び「土日祝:7:00~12:00」にする。

運行日について

- 案1:土曜日についても平日と同様の利便性を確保する、平日5日7本+土曜日7本
- 案2:必要最小限の土曜運行を実施し一定の利便性を確保する、平日5日7本+土曜日2本
- 案3:案1よりも持続性を重視した平日5日7本

視点①:運行本数の見込み(仙台市の補助金の上限額)

- 1運行(1本)あたりの運行経費を11,000円とした場合、「みんなで育てる地域交通乗り乗り事業」の制度上の条件等に基づき試算すると、案1は、制度上の補助上限額を超える可能性があり、案2や案3は若干の余裕がある状況である。

視点②:収支率について

- 運行経費を11,000円で試算した場合、案1、案2及び案3のそれぞれについて、目標収支率10%は達成できる見込みである。

★次回の検討会開催について

次回の検討会は、下記のとおり開催する予定です。

新川周辺地域にお住まいの方ならどなたでもご参加できます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、マスクの着用をお願いします。

日時: 11月9日(水) 19時~(1時間半程度予定)

場所: 旧新川分校 **音楽室** または **図工室**

マスク着用を
忘れずにね!



ハツ森号で行く!! お買い物ツアー

これからハツ森号を使ってみたい方、地域包括支援センター職員と一緒にハツ森号でお買い物に出かけてみませんか？

※時刻は前後10分程度の余裕をもってお待ちください。

早めにお買い物を
済ませたい方へ

さくっと コース

第一弾

みやぎ生協愛子店周辺

日時：11月24日（木）

行き 新川・ハイランド地区 12:50~13:00出発（上り8便）

帰り みやぎ生協愛子店 14:00~14:10出発（下り9便）

第二弾

ヨークベニマル仙台愛子店

日時：12月1日（木）

行き 新川・ハイランド地区 12:50~13:00出発（上り8便）

帰り ヨークベニマル仙台愛子店 14:00~14:10出発（下り9便）

ゆっくりお買い物をしたい方、他の
お店も見てまわりたい方、支所や
図書館、銀行に寄りたい方

のんびり コース

第三弾

ヨークベニマル仙台愛子店 その他

日時：12月15日（木）

行き 新川・ハイランド地区 9:20~9:30出発（上り4便）

帰り ヨークベニマル仙台愛子店 11:30~11:40出発（下り7便）

ハツ森で行く!! 名画を楽しむ美術館ツアー

ハツ森号に乗って宮城県美術館で「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」を鑑賞しませんか？
「芸術の秋」を満喫しましょう!!

日時：
11月22日（火）

行き⇨新川・ハイランド地区 8:20~8:30出発（上り2便）～愛子駅から仙山線～市営バスに乗り換え～美術館鑑賞～昼食～美術館前から市営バス～仙山線に乗り換え

帰り⇨愛子駅 14:00~14:10出発（下り9便）

※「買い物ツアー」、「美術館ツアー」ともに、

お申込みは大沢広陵地域包括支援センター TEL:022-399-6154 担当・千田まで

※ハツ森号のご予約は地域包括支援センターで取りまとめて行います。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前に体調確認をさせていただきますのでご了承ください



■運営主体：新川地区地域交通運営検討会

■支援機関：仙台市都市整備局 地域交通推進課

電話 022-214-8359 FAX 022-211-0017

〒980-8671 仙台市青葉区二日町12-34 オンワード樫山仙台ビル9階

Mail: tos009180@city.sendai.jp